

近畿学校保健学会通信

No. 119

平成 20 年 3 月 28 日 発行
近 畿 学 校 保 健 学 会 事 務 局
〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 3-11
神戸大学大学院人間発達環境学研究所
人間発達論講座川畑研究室内
TEL & FAX 078-803-7739
URL : [http://home.kobe-u.com/kinki-sha/
kinkigakkohokengakkai@yahoo.co.jp](http://home.kobe-u.com/kinki-sha/kinkigakkohokengakkai@yahoo.co.jp)
振替口座 00940-5-181826

目 次

1. 第 55 回近畿学校保健学会開催要項2
2. 演題発表・抄録原稿の作成要項3
3. 第 55 回近畿学校保健学会演題申込用紙4
4. 近畿学校保健学会名誉会員黒田健雄先生のご逝去を悼む5
5. JKYB 健康教育一日ワークショップ大阪開催要項6
6. 平成 19 年度第3、4回近畿学校保健学会幹事会報告7

会費納入のお願い

平成 20 年度近畿学校保健学会会費を同封の振込用紙にてお振り込み下さい。なお、平成 19 年度未納の方は 2 年分の額を記載した振込用紙が入っていますので、ご確認の上、振込をお願いします。

また、本年 3 月 31 日の時点で、平成 18 年度と平成 19 年度の会費を納めておられない方は会員資格を喪失しますので、くれぐれもご留意下さい。

第 55 回 近畿学校保健学会開催要項

第 55 回近畿学校保健学会会長 白石龍生
大阪教育大学 養護教育講座

第 55 回近畿学校保健学会を下記の通り開催します。今学会は、学校現場での実践報告も歓迎いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

1. 会場 ホテルアウリーナ大阪 大阪市天王寺区石が辻町 19-12
2. 日時 平成 20 年 6 月 21 日 (土) 9:00~17:50
午前・一般演題
昼・評議員会
午後・総会
 - ・体験学習ワークショップ 「癒しの芸術フィーリングアーツ」
演者：北村義博 (フィーリングアーツ研究会代表)・吉岡隆之 (同 研究会副代表)
 - ・特別講演 「学齢期における身体情報の個別の評価とその利用について」
講師：三野 耕 (兵庫教育大学 教授)
座長：白石龍生 (学会長・大阪教育大学 教授)
 - ・シンポジウム 「これからの学校保健を考える」
基調講演 講師：白石龍生 (学会長・大阪教育大学 教授)
シンポジスト
 - ・学校医の立場から 小川 實 (小川クリニック院長・大阪府立池島高等学校学校医)
 - ・教育委員会の立場から 中尾俊治 (大阪府教育委員会 教育振興室 保健体育課長)
 - ・保健主事部会の立場から 竹内千佳夫 (大阪府学校保健会 保健主事部会会長)
 - ・養護教諭の立場から 佐伯光子 (西宮市立鳴尾東小学校 養護教諭)座長：宮下和久 (和歌山県立医科大学 教授)・北口和美 (大阪教育大学 教授)

3. 一般演題申込

演題発表者は、演題申込用紙に必要事項を記入の上、平成 20 年 4 月 7 日 (月) までに、第 55 回近畿学校保健学会事務局まで申込下さい。また、抄録用の原稿は、原稿作成要項を参照して、平成 20 年 5 月 8 日 (木) までに、第 55 回近畿学校保健学会事務局まで、E メールまたは、原稿在中と朱書きの上、送付して下さい。後日発表時間等お知らせいたします。

[E メール送付先：kgakuho@cc.osaka-kyoiku.ac.jp]

- ◎ 一般演題発表者は共同研究者を含め正会員であることが必要です。会員でない方は、年会費 3,000 円を下記郵便振替口座にお振込み下さい。
加入者名 : 近畿学校保健学会
加入者番号 : 00940-5-181826
〒657-8501 兵庫県神戸市灘区鶴甲 3-11
神戸大学大学院人間発達環境学研究科 川畑徹朗 研究室内
近畿学校保健学会事務局 TEL&FAX 078-803-7739

4. 参加申込 特に必要ありません。当日会場にお越し下さい。
5. 参加費 正会員 無料 (但し、平成 20 年度会費納入者)、当日会員 2,000 円、当日学生会員 1,000 円
6. 懇親会 平成 20 年 6 月 21 日 (土) 18:00 よりホテルアウリーナ大阪「二上の間」にて懇親会を開催いたします。参加費は 5,000 円 (当日受付ます) です。お気軽に、是非ご参加下さい。
7. 演題申込先
〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘 4-698-1
大阪教育大学 養護教育講座 小山健蔵研究室気付 第 55 回近畿学校保健学会事務局
E メール : kgakuho@cc.osaka-kyoiku.ac.jp
TEL 072-978-3439 (小山)・072-978-3438 (白石) FAX 072-978-3435

「演題発表・抄録原稿の作成要項」

1. 演題申込について

別紙の演題申込用紙に必要事項を記入の上、平成 20 年 4 月 7 日（月）までに、郵送・FAX・Eメールのいずれかでお申込下さい。

2. 抄録原稿作成要項

第 55 回近畿学校保健学会の抄録用原稿については、原稿用紙は送付いたしませんので、各自下記の要項に即して作成し、郵送または E メールでお送り下さい。

抄録原稿は、原則として、Microsoft Word または一太郎でご執筆下さい。A4 用紙 1 ページで、上下 30mm、左右 25mm の余白枠を超えないようにお願いします。

演題名は、中央に配置して、文字は 12 ポイントで強調文字に。

一行空けて、発表者名、共同研究者名、所属を右寄せにして、10 ポイントで記入して下さい。発表者名の前に○印をつけて下さい。一行空けて、キーワードを 3～5 個、左寄せにして 9 ポイントで記入して下さい。改行して本文となります。

本文は 10 ポイントで 2 段に分け、1 段当たり 1 行 24 字で、中央は 3 字空けて 40 行で、収めて下さい。書体は、明朝体またはゴシックをお願いします。本文では、研究・実践目的、研究・実践方法、研究・実践結果および考察を明確に簡潔に記述下さい。必要があれば収まる範囲で、図表を入れて下さい。

抄録原稿の締切りは、平成 20 年 5 月 8 日（木）（郵送の場合は当日消印有効）をお願いします。

Eメールの場合、Microsoft Word または一太郎で作成し添付ファイルにて「抄録原稿」として送信して下さい。[Eメール送付先：kgakuho@cc.osaka-kyoiku.ac.jp]

郵送の場合、原本とコピー 2 部、および原本が入っているフロッピーもしくは CD-R/CD-RW と連絡先を記入したはがき 1 枚を事務局までお送り下さい。封筒には、「第 55 回近畿学校保健学会 抄録原稿在中」と朱書きの上、送付して下さい。

3. 発表のお知らせについて

原稿を頂いて、演題申込用紙を確認した後、Eメールの場合は、Eメールで、郵送の場合は、はがきでお知らせいたします。

4. 発表についての留意事項

発表は、1 演題につき、発表時間 10 分、質疑応答時間 5 分を予定しています。

学会当日は、パワーポイント用のプロジェクター、コンピューターを準備いたします。パワーポイントを使用される場合は、USB フラッシュメモリーをご持参ください。なお、Microsoft 2003 対応のものでお願い致します。資料配布される場合は 50 部ご用意下さい。不明な点がございましたら、下記の連絡先にお問い合わせ下さい。

＝連絡先＝

〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘 4-698-1

大阪教育大学 養護教育講座 小山健蔵研究室気付 第 55 回近畿学校保健学会事務局

Eメール：kgakuho@cc.osaka-kyoiku.ac.jp

TEL 072-978-3439（小山）・072-978-3438（白石） FAX 072-978-3435

第 55 回 近畿学校保健学会演題申込用紙

(1 題 1 葉に記入して下さい。下記の注意を守って下さい。)

演題名
発表者氏名 所属 (連名のときは発表者名の前に○印、新入会員には*印)
連絡先住所 〒 氏名 TEL&FAX E メールアドレス
発表要旨 (100 字程度)
キーワード (3~5 個)

注意事項

1. 演題締切り：平成 20 年 4 月 7 日 (月) (必着)
2. 申込方法：
FAX による場合 FAX 番号 072-978-3435
E メールによる場合 E メール送付先：kgakuho@cc.osaka-kyoiku.ac.jp
郵送による場合 〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘 4-698-1 大阪教育大学
養護教育講座 小山健蔵研究室気付 第 55 回近畿学校保健学会事務局
3. 申込用紙の不足の時はコピーして使用して下さい。(1 題 1 葉でお願いします。)
4. 記載事項の訂正はできませんのでご了承下さい。
5. 個人のプライバシーを遵守して下さい。
6. 発表内容は、学校保健に立脚し、具体的な資料に基づいた研究発表を期待します。
7. その他については、開催要項をご覧下さい。
8. 抄録原稿は、作成要項に沿って各自作成の上、
① E メール送信か、② 原稿とフロッピー・CD-R/CD-RW 等を郵送して下さい。
抄録原稿の締切りは、平成 20 年 5 月 8 日 (木) (郵送の場合は当日消印有効) でお願いします。

事務局使用欄					
受付番号		返送日	月	日	
演題名					
発表時間：6 月 21 日	午前	時	分から	時	分まで

近畿学校保健学会名誉会員 黒田健雄先生のご逝去を悼む

昨年（平成 19 年）5 月 21 日、本学会名誉会員の黒田健雄先生が脳内出血がもとでお亡くなりになりました。享年 91 歳でした。

先生とは、私が和歌山医大に赴任した直後の昭和 50 年に第 22 回の本学会を和歌山で開催するに際して、準備のための企画委員へのご就任をお願いしたとき以来のお付き合いで、6 年後の第 28 回学会の開催に当たってもお世話になりました。

変遷と改革で世情の変化著しく 昔人間は戸惑うばかりです。

小生

昨年 7 月より「晴耕雨読」の日々を気ままに送っております。

これは、平成 18 年の元旦に黒田先生からいただいた年賀のおはがきの書き出しの文章です。その後は、直接お会いする機会もないままにうち過ぎてしまい、今にして想えば、これが先生の最後のお便りになりました。たしかに、先生はいい意味での「昔人間」、昔気質の方で、事ある毎に感じとることのできた先生のお人柄は、ご自身で確かな価値観をお持ちになっておられ、安易な妥協を許さない姿勢を常に堅持しておられるということでした。常に、頼り甲斐のあるキー・パーソンの役割を果たしておられました。先生には、2 度目にお世話いただいた第 28 回学会を機に名誉会員におなりいただき、大所高所からのご意見をいただいてまいりました。

先生は、数多くの要職についておられましたが、学校保健関係では、昭和 47 年から 59 年までの 12 年間和歌山県学校医会会長をお勤めになり、その間に、昭和 51 年からの 2 年間は、和歌山県学校保健連合会の会長を、また、昭和 57 年から平成 4 年までは日本医師会学校保健委員会委員をお勤めになられました。さらに、昭和 59 年から平成 2 年までは和歌山市の教育委員に就任しておられます。そして、これらの永年にわたるご功績に対して、昭和 54 年には文部大臣表彰、昭和 56 年には藍綬褒章、昭和 63 年春には勲 5 等雙光旭日章を受けられました。

ところで、最近では近畿学校保健学会に積極的に参画される学校三師の先生方が極端に少なくなりましたが、過去 50 年余りの学会の歩みを 50 周年記念誌で振り返ってみますと初期の頃には、近畿の 6 府県全体に積極的に学会の運営に参画しておられ、多くの調査研究の成果が、学校現場の先生方との共同研究として発信されていきました。和歌山も例外ではなく、そのなかでの先導的役割を、学校医では玉置辨吉先生に続いて黒田先生が果たしてこられ、学校歯科医では小沢忠治先生、学校薬剤師では小出陽造先生が指導的役割を担っておられましたので、学会全体としても名誉会員として、そのご功績を讃えておりました。しかしながら、玉置先生はすでに昭和 47 年に他界され、次いで、平成 9 年に小出先生が、そして平成 13 年には小澤先生がこの世を去られました。今また黒田先生を失うのは、この世の定めとはいえ、寂しい限りです。後に残された者として、今まで灯し続けてこられた先生方の学校保健にかける情熱の火を絶やすことなく、学校教育の現場に密着した、意味のある学校保健の研究を更に発展させるよう、微力ではあっても尽力する決意を新たに、更に研鑽を重ねたいと思います。

最後になりましたが、先生のご遺徳を偲びつつ衷心よりご冥福をお祈り申し上げます。 合掌
(武田眞太郎)

JKYB健康教育一日ワークショップ大阪開催要項

主催 J K Y B ライフスキル教育研究会（代表 神戸大学大学院教授 川畑徹朗）
共催 第 5 5 回近畿学校保健学会（会長 大阪教育大学教授 白石龍生）
後援 近畿学校保健学会（幹事長 神戸大学大学院教授 川畑徹朗）

目的：近年我が国でも深刻化しつつある喫煙、飲酒、薬物乱用、不健康な食生活、早期の性行動や若年妊娠、いじめ、暴力などを始めとする思春期のさまざまな危険行動の根底には、ライフスキル（心の能力）の問題が共通して存在すると考えられています。本ワークショップでは、セルフエスティームの形成を中心的要素とするライフスキル教育の理論と実際について理解を深めるとともに、参加者が主体的に学習し、経験することによって、行動変容に結びつくライフスキル教育や健康教育を指導するのに必要な能力の形成を図ることを目的としています。

対象：一般教諭、養護教諭、栄養教諭、管理栄養士、保健師、学生・院生など約 5 0 名

日時：2 0 0 8 年 6 月 2 2 日（日）午前 9 時～午後 4 時半

会場：ECC 国際外語専門学校（大阪市北区中崎西 2-1-6 最寄り駅 阪急梅田駅）

参加費：

JKYB ライフスキル教育研究会会員、第 55 回近畿学校保健学会参加者、平成 20 年度近畿学校保健学会会員は、2 千円

その他の方は、4 千円

申し込み方法：

ワークショップに参加御希望の方は、お名前、連絡先住所を明記し、8 0 円切手を添付した返信用封筒を同封して、封筒の表に【JKYB健康教育一日ワークショップ大阪参加希望】と朱書して、下記までお申し込み下さい。

なお、お申し込みの際には、お名前、所属、職種、連絡先電話番号を明記下さるようお願い申し上げます。また、第 55 回近畿学校保健学会参加者もしくは平成 20 年度近畿学校保健学会会員の方は、その証明となる振込用紙の半券のコピーを必ず同封して下さい。

申し込み受付期限は 5 月 3 1 日といたしますが、定員に達し次第締め切らせていただきます。参加費用のお支払い方法については、参加申し込み受付の時点でお知らせいたします。

【申し込み先】

〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 3-1 1 神戸大学大学院人間発達環境学研究科 川畑徹朗
Tel & Fax. 0 7 8 - 8 0 3 - 7 7 3 9

平成 19 年度第 3 回近畿学校保健学会幹事会報告

日時 平成 19 年 11 月 24 日（土） 13:00～15:00
場所 兵庫県伊丹市「いたみホール」3 階大会議室
出席 大矢、中川、林、井上、八木、小山、白石、吉岡、石川、勝野、川畑、永井（純）、西岡、山本、武田、
宮下

議事

- (1) 第 5 5 回近畿学校保健学会のプログラム案について
第 5 5 回近畿学校保健学会の白石龍生学会長より、プログラム案について説明があり、承認された。また 2 月末までに開催要項を作成して事務局に送付し、3 月発行予定の学会通信に掲載することになった。
- (2) 名誉会員の追悼文について
黒田健雄名誉会員の追悼文は、和歌山県の山中守会員もしくは武田眞太郎幹事に執筆していただくことになった。なお、追悼文は 2 月末までに事務局に送付し、3 月発行予定の学会通信に掲載することになった。
- (3) 役員改選について
 - (ア) 役員の定数を決定するための会員の定義は、「平成 18 年度もしくは 19 年度の会費を納入した者」とすることになった。また、12 月中に会費未納者に対してその旨を連絡し、会費納入を促すとともに、各幹事は個別に会費納入を依頼することになった。
 - (イ) 所属府県に関しては、各会員が勤務先、自宅住所、活動フィールドを考慮して、自らの意思で決定してもらうことになった。また所属府県が現段階では近畿の府県以外の方についても、いずれかの近畿府県に所属していただくよう依頼することになった。意思を確認するための文書を来年 1 月に各会員に送付することになった。
 - (ウ) 各府県の選挙管理委員会委員を以下のように決定した。
林 正（滋賀県）、八木 保（京都府）、吉岡隆之（大阪府）、北村陽英（奈良県）、森岡郁晴（和歌山県）、永井純子（兵庫県）
なお、第 1 回の選挙管理委員会は平成 20 年 1 月 27 日（日）に神戸大学で開催することになった。
- (4) その他
 - (ア) 近畿学校保健学会年次学会の開催要項および開催報告については、年次学会長が文書を作成し、事務局から「学校保健研究」編集事務局に「地方の活動」として掲載を依頼することになった。また、校正などのその後の作業は事務局が行うことになった。
 - (イ) 次回の幹事会は、平成 20 年 2 月 23 日（土）もしくは 24 日（日）に、「いたみホール」で開催することになった。

平成 19 年度第 4 回近畿学校保健学会幹事会報告

日時 平成 20 年 2 月 24 日（日） 14:00～15:00
場所 神戸大学大学院人間発達環境学研究所 HC センター
出席 大矢、林、井上、八木、大川、小山、白石、堀内、吉岡、川畑、永井（純）、西岡、辻井、山本、武田、
宮下、森岡
オブザーバー（中村）

議事

- (1) 第 5 5 回近畿学校保健学会開催要項について
小山事務局長より、開催要項について説明があり、一部修正の上承認された。また修正した開催要項を小山事務局長は近畿学校保健学会事務局に送付し、3 月発行予定の学会通信及び 4 月発行予定の日本学校保健学会誌「学校保健研究」に掲載できるようにすることになった。
- (2) 役員改選について
森岡郁晴選挙管理委員長より、評議員選挙が実施されたことと今後の日程について報告があった。
新幹事長は、次回の幹事会において、幹事の互選によって選出することになった。
幹事会推薦の評議員については、各府県の幹事が相談の上、理由書を添えて提案することになった。また、人数の上限は特に定めないことになった。
- (3) その他
次回の新旧合同幹事会は、平成 20 年 5 月 25 日（日）に、「ホテルアウィーナ大阪」で開催することになった。

編集後記

本号には、6月 21 日にホテルアウリーナ大阪を会場として開催される、第 55 回近畿学校保健学会(白石龍生学会長)の開催要項を掲載しました。多くの方々の参加をお待ちしております。

また、翌日の6月 22 日には、大阪梅田の ECC 国際外語専門学校を会場として、昨年に引き続いてJKYB健康教育一日ワークショップ大阪(JKYBライフスキル教育研究会主催)を開催致します。近畿学校保健学会会員や年次学会参加者には参加費の割引制度も適用されますので、是非こちらにも御参加下さい。

現在、近畿学校保健学会では、役員選挙が行われています。今回の選挙の最大の特徴は、評議員も会員の選挙で選出することとしたことです。こうした選挙制度の導入によって、より開かれた学会になるものと確信します。一方で、選出された評議員の方には、これまで以上に学会の発展のためにご尽力いただかねばなりません。その一つが、会員数を増やし、学会の財政基盤を安定させることです。学会は、この数年、学会活動を活発化するために、ホームページの立ち上げ、アーカイブの作成、学会通信の充実など、様々な取り組みを行ってきました。こうした活動を維持、発展させるためには、当然のことながら財源が必要です。しかしながら、会員数の伸びはそれほどはかばかしくはなく、繰越金も年々目減りしています。

こうした現状を鑑み、学会員とりわけ評議員の皆様におかれましては、周囲の方々に本学会への入会を強く働きかけていただければ幸いに存じます。

近畿学校保健学会幹事長 川畑徹朗